

平成 30 年度事業報告
公益財団法人野口英世記念会
(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

1. 事業

(1) 野口英世の生家の維持保存並びに野口英世記念館の運営

ア) 野口英世の生家の維持保存と公開

文政 6 年 (1823 年) に建てられた野口英世の生家は、野口英世が幼年時に火傷をした「囲炉裏」や上京する時に床柱に刻んだ「決意文」が遺されていて、平成 31 年 3 月 29 日に、国の「登録有形文化財」に登録された。生家を野口英世記念館来館者に公開するとともに、降雪や暴風雨などの自然災害から守る対策を施行し、維持保存に努めた。また、野口英世の「命日祭」と「誕生祭」を野口家の菩提寺の住職を祭司として執り行った。さらに地域に伝わる昔日の伝統行事を、野口英世の出身小学校である翁島小学校の児童や、地域の人たちを招いて行った。

- ① 平成 30 年 5 月 5 日 子ども餅つき大会 (生家中庭)
- ② 平成 30 年 5 月 21 日 第 90 回「命日祭」(野口英世博士の菩提寺・長照寺)
- ③ 平成 30 年 6 月 12 日 生家囲炉裏火入れと燻蒸 (生家)
- ④ 平成 30 年 8 月 9 日 救世観音祭礼 (生家)
- ⑤ 平成 30 年 9 月 6 日 生家囲炉裏火入れと燻蒸 (生家)
- ⑥ 平成 30 年 11 月 9 日 第 142 回「誕生祭」(野口英世至誠館)
- ⑦ 平成 31 年 1 月 10 日 団子挿し (生家)
- ⑧ 平成 31 年 2 月 1 日 節分豆まき (生家)

イ) 野口英世没後 90 年記念行事

- ① 平成 30 年 4 月 14 日 大村智博士 (2015 年ノーベル生理学・医学賞受賞者) の講演会「わたしの歩んできた道」を猪苗代町体験交流館「学びいな」において行った。
- ② 「野口英世没後 90 年特別展」を開催した。
 - (i) 平成 30 年 3 月 21 日～7 月 8 日
「野口英世博士 逝去セラル～アフリカからの訃報～」
 - (ii) 平成 30 年 7 月 9 日～9 月 30 日

「野口英世 最後の闘い～黄熱病撲滅をめざし～」

(iii) 平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 1 月 13 日

「野口英世が遺した絆～現在に残る野口英世の足跡～」

- ③ 平成 30 年 5 月 21 日 野口英世至誠館において野内セサル良郎氏の講演会「ペルー天空の街マチュピチュについて」を野口英世至誠館において開催した。
- ④ 平成 30 年 6 月 9 日 野口英世至誠館において野口英世博士剖検所見記録贈呈式を行った。
- ⑤ 平成 30 年 7 月 18 日～8 月 12 日 山梨県甲府市藤村記念館において「野口英世展-人類のために・世界の医学者野口英世の生涯」を開催した。
- ⑥ 平成 30 年 8 月 9 日～平成 31 年 3 月 31 日 会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コースの学生とのコラボレーションで、記念館 1F のエントランスホールに、トリックアートの写真撮影スポットを新設した。

ウ) 野口英世の生涯・研究業績などの資料公開

野口英世記念館において、野口英世の生涯と科学者としての業績に関する資料を展示公開した。

エ) 野口英世に関する展覧会などの開催

- ① 平成 30 年 6 月 10 日 新潟日報メディアシップにおける「羅羅屋ランドセル展示会」において「野口英世記念展」を開催した。
- ② 平成 30 年 6 月 24 日 新潟市いくとぴあ食花における「ばんえつ発見の旅サポート連携イベント」において「野口英世記念展」を開催した。
- ③ 平成 30 年 7 月 28～29 日 仙台市勾当台公園における「極上の会津フェスティバル・観光と物産展 2018 夏の陣」において「野口英世記念展」を開催した。
- ④ 平成 30 年 8 月 4 日 磐梯自動車道磐梯山 SA における「極上の会津イベント」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑤ 平成 30 年 8 月 25～26 日 新潟市万代シティの「24 時間テレビチャリティブース」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑥ 平成 30 年 9 月 22～23 日 仙台市勾当台公園における「ハイウェイフェスタとうほく 2018」において「野口英世記念展」を開催した。

- ⑦ 平成 30 年 9 月 28～30 日 「会津フェスタ 2018 in イオンモール新浦安店」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑧ 平成 30 年 9 月 29～30 日 白河市総合運動公園における「しらかわキャラ市」に野口英世記念館の広報大使ヒディが参加した。
- ⑨ 平成 30 年 10 月 14 日 国立磐梯青少年交流の家における「いなわしろフェスティバル秋」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑩ 平成 30 年 10 月 18～19 日 新潟日報メディアシップにおける「野口英世と猪苗代物産展」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑪ 平成 30 年 10 月 27～28 日 ららぽーと横浜における「極上の会津フェスティバル・観光と物産展 2018 秋の陣」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑫ 平成 30 年 11 月 2～4 日 「会津フェスタ 2018 in 越谷レイクタウン」において「野口英世記念展」を開催した。
- ⑬ 平成 31 年 2 月 17 日 国立磐梯青少年交流の家における「いなわしろフェスティバル冬」において「野口英世記念展」を開催した。

オ) 会報・図書等の刊行

野口英世記念会の活動を紹介する「野口英世記念会報 63 号」を平成 30 年 4 月 1 日に刊行した。

カ) 野口英世顕彰団体や個人との交流

国内外の野口英世顕彰団体や個人と交流し、野口英世を顕彰する人々の輪を拡げた。

- ① 平成 30 年 4 月 14 日 ガーナ共和国の国務大臣一行が来館した。
- ② 平成 30 年 5 月 21 日 フランク・オチェレ駐日ガーナ共和国大使一行が来館した。
- ③ 平成 30 年 6 月 9 日 アブラハム・クワベナ・アナン・野口記念医学研究所所長、パトリック・アイェ・クミ・ガーナ大学副学長、姫野 勉・駐ガーナ日本国大使、フランク・オチェレ・駐日ガーナ共和国大使が来館した。
- ④ 平成 30 年 6 月 20 日 高瀬寧・駐メキシコ日本国大使が来館した。
- ⑤ 平成 30 年 11 月 3 日 フランク・オチェレ駐日ガーナ共和国大使が来館した。

- ⑥ 平成 30 年 12 月 1 日 ガーナ共和国オリンピック委員会委員が来館した。
- ⑦ 平成 30 年 12 月 5 日 野口英世アフリカ賞医療活動部会委員が来館した。
- ⑧ 平成 30 年 12 月 13 日 ナナ・アド・ダクワ・アクフォ＝アド・ガーナ共和国大統領、姫野 勉・駐ガーナ日本国大使、フランク・オチェレ駐日ガーナ共和国大使が来館した。

キ) 野口英世少年科学賞の授与

猪苗代町出身の科学者・野口英世を讃えるとともに、次代を担う少年の科学する心を育み、自然科学に興味を持つことを奨励し、ひいては少年の健全な育成と地域社会の発展に寄与することを目的として、猪苗代町の小中学校の児童生徒が行った自然や事物等に関する観察・実験の記録や研究を対象に、第 24 回野口英世少年科学賞の選考を下記の通り行い、表彰した。

- ① 平成 30 年 10 月 1 日 審査委員会（野口英世至誠館）
- ② 平成 30 年 11 月 9 日 表彰式（野口英世至誠館）

ク) 学校、地域の社会教育・文化活動への支援

地域や全国のあらゆる年齢の人々との交流を深めることにより、野口英世を広く知ってもらい、学校や社会の健全な発展に寄与することを目的とした活動を行った。

- ① 平成 30 年 3 月 23 日～4 月 8 日 春のおもてなし企画として、缶バッジ制作体験、紙芝居、なりきり英世撮影会などを行った。
- ② 平成 30 年 4 月 28 日～5 月 6 日 ゴールデンウィークイベントとして、缶バッジ制作体験、紙芝居、なりきり英世撮影会、餅つき大会などを行った
- ③ 平成 30 年 5 月 12 日 野口英世博士顕彰記念中学校球技大会を支援した。
- ④ 平成 30 年 5 月 22 日 ガーナ大学野口記念医学研究所において、「野口英世博士剖検所見記録」がガーナ大学より当記念会職員に引き渡された。
- ⑤ 平成 30 年 7 月 14 日～8 月 31 日 夏休みおもてなしデイとして、ピンポイントガイド、缶バッジ制作体験、紙芝居、なりきり英世博士などを行った。
- ⑥ 平成 30 年 7 月 28 日 野口英世杯ゲートボール大会を支援した。

- ⑦ 平成 30 年 8 月 6～10 日 博物館学芸員実習生を受け入れた。
- ⑧ 平成 30 年 9 月 12 日 野口英世博士顕彰記念小学校体育祭を支援した。
- ⑨ 平成 30 年 9 月 12～13 日 猪苗代町立猪苗代中学校の生徒の職場体験学習を行った。
- ⑩ 平成 30 年 9 月 15～24 日 秋のおもてなしデイとして、缶バッジ制作体験、なりきり英世博士、ワークシートなどを行った。
- ⑪ 平成 30 年 10 月 2 日 野口英世博士顕彰記念小中学校音楽祭を支援した。
- ⑫ 平成 30 年 11 月 9 日 野口英世至誠館において「第 24 回野口英世博士顕彰記念少年科学賞表彰式」を行った。
- ⑬ 平成 30 年 11 月 9 日 野口英世至誠館において「第 57 回野口英世博士顕彰記念作文コンクール表彰式」を行った。
- ⑭ 平成 30 年 11 月 23～25 日 秋のおもてなしデイ第 2 弾として、缶バッジ制作体験、なりきり英世博士などを行った。
- ⑮ 平成 30 年 12 月 2 日 猪苗代町体験交流館・学びいなのにおいて猪苗代町絆づくり実行委員会が開催した第 17 回「母から子への手紙コンテスト」表彰式を支援した。
- ⑯ 平成 31 年 1 月 10 日 生家において翁島小学校児童による「団子さし」を行った。
- ⑰ 平成 31 年 2 月 1 日 生家において翁島小学校児童による「節分豆まき」を行った。
- ⑱ 平成 31 年 2 月 5 日 野口英世博士顕彰記念小学校スキー大会を支援した。

ケ) 出前授業

修学旅行で野口英世記念館を訪れた 96 校において、児童・生徒に「野口英世」について解説する出前授業を行った。

コ) その他

- ① 平成 30 年 5 月 21 日 長照寺において第 90 回「命日祭」を行った。
- ② 平成 30 年 8 月 9 日 生家において「救世観音祭礼」を行った。
- ③ 平成 30 年 11 月 9 日 野口英世至誠館において第 142 回「誕生祭」を行った。

(2) 野口英世記念医学賞授与

野口英世博士が生前行った研究に関係のある優秀な医学研究に対し、その功績を表彰する野口英世記念医学賞について、候補者を公募し、選考の結果、理化学研究所生命医科学研究センター・チームリーダー・大野博司博士を平成30年度第61回野口英世記念医学賞受賞者に選んだ。授賞対象研究課題は「宿主-腸内細菌相互作用の総合的理解に関する研究」である。授賞式は、平成30年11月3日、野口英世至誠館において行った。

(3) 野口英世記念奨学金の貸与・給付

野口英世記念奨学金は、野口英世の生涯の恩人である小林栄先生の支援によって、野口清作（英世）が高等小学校に進学出来たことに因み、社会のために有為な人材を育成することを目的として、福島県内の高等学校進学を希望する中学校生を対象に貸与・給付している。平成31年度第61期奨学生について公募を行い、選考の結果、5名に奨学金を給付することを決定した。

2. 役員会等の開催

- (1) 平成30年5月24日 第1回資金運用委員会（書面審査）を開催した。
- (2) 平成30年6月2日 第1回理事会を開催した。
- (3) 平成30年6月12日 第2回資金運用委員会を開催した。
- (4) 平成30年6月17日 第1回評議員会を開催した。
- (5) 平成30年6月18日 第2回理事会（書面審査）を開催した。
- (6) 平成30年9月13日 第3回資金運用委員会（書面審査）を開催した。
- (7) 平成30年9月22日 第3回理事会（書面審査）を開催した。
- (8) 平成31年2月14日 第4回資金運用委員会を開催した。
- (9) 平成31年3月9日 第4回理事会を開催した。
- (10) 平成31年3月24日 第2回評議員会を開催した。

3. 主務官庁報告、届出事項

- (1) 平成30年6月30日 平成29年度事業報告、平成29年度財務諸表
- (2) 平成31年3月31日 平成31年度事業計画、平成31年度予算書、平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて